

シンモトミヤを描く  
みんなのホーム基地



Motomiya Platform

# もとみやプラットフォーム

本宮の自然文化のキオクを伝承し、  
まちを共創する。

Platform

公式  
サイト



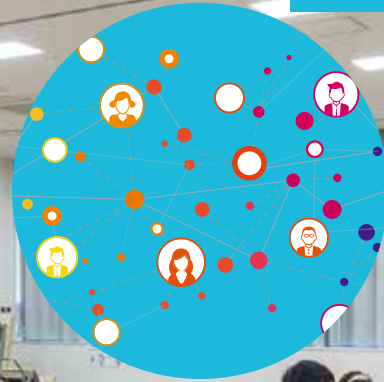
1.市民活動の  
プラットフォーム事業

2.まちの再発見(まち歩き)事業



[www.motomiya-plat.net](http://www.motomiya-plat.net)

まちづくりもとみや塾で学んできた  
ことをベースにスタートします。



## まちと人をむすぶ

台風19号、新型コロナウイルス感染症により激動した「まち」に、  
市民による『主体』をつくり、まちづくりの土壌を耕します。

設立に至るまでの経緯

### もとみやプラットフォームの理念

本宮の自然文化のキオクを伝承し、  
まちを共創する。

### 活動内容

- (1) 未来に向けてすべてをつなぎ、まちの問題を解決する活動
- (2) 市民の想いと取り組みを見える化し、まちづくり活動を浸透させる活動
- (3) まちを読み解き本宮らしさを発信する活動
- (4) まちの自然・文化を継承する大人の姿を子どもたちに見せる活動
- (5) 対話を基本にし、誰もが本宮のまちを学べる機会を創出する活動
- (6) その他、この会の目的達成に必要な活動

本宮市は、市民が主役のまちづくりを進めようと2019年から『まちづくりもとみや塾』を開講し、人材育成とまちの資源の掘り起こしを行ってきました。

2019年は、台風19号による水害により延期され、2か月遅れの12月にやっとスタートしました。困難を乗り越え復旧していく過程で、変貌していくまちの姿を見つめながら初年度を終えました。そして2020年、2021年を襲った新型コロナウイルス感染症は、塾運営にも大きな影響を与え、2021年の塾開講は断念せざるを得なくなりました。

しかしながら、第1期生が市広報誌の表紙を飾りその活躍ぶりが注目されると共に、本宮の高校生が積極的に参加してくれたことなど、未来への芽は確実に育ちつつありました。塾生が「まちづくりもとみや椅子の旅

グループ』として主催した『フォトムービーコンテスト「もとみや・しらさわ」Instagram再発見』は、カナリヤ映画祭でその表彰式が開かれ、地域資源活用の芽を大いに伸ばしました。

2021年11月に開催された『地域と学校の協働フォーラム』では、「高校生が活躍できる、開かれた地域へ」と題した講演とワークショップが開かれ、高校生の総合的探究活動の事例や地域と高校が協働して幸せになるパターンとつまずきのパターンを学び、未来を語り合いました。ここでの『発見』は、高校生の地域学習を支援するプログラムを用意することよりも、大人自らが主体的に動き出してまちづくりの土壌をつくりあげる方が学習効果は高いということでした。目からうろこの『発見』に、塾生はまちづくり団体の設立に動き始めました。

## みずいろのまちを 育てる。

若者がまちを使う方向性

キオクとミライをむすび、次世代に向けたシンモトミヤをつくる もとみやプラットフォーム

### 1.市民活動の プラットフォーム事業



次世代を育てるまちづくりを目指すために  
対話を生み出す場をつくります。



## こどもたちの地域学習を 応援する。

学校と地域が連携し合う  
本宮式プラットフォーム構想

本宮市の高校生が活躍した「まちづくり  
もとみや塾」

高校生の活躍は、塾生の気持ちを明るくしてくれましたし、希望を与えてもらいました。高校生、ありがとう！

市民活動を知り、応援し、育て合う関係を豊かに作り上げていくためには、どうしたらいいでしょうか。単に市民活動の情報を集め、発信するだけではなく、市民の想いと取り組みを見える化し、まちづくり活動を本宮市に浸透させていきたいと考えています。

私たちは、本宮市内にある市民活動グループ取材し、得た情報をこどもたちのために使うことこそ、本宮市の市

民活動を高めることにつながるのではないかと考えました。

こどもたちへ市民活動を伝えることは、伝える側こそ活性化するのではないかと考えました。それは、かつてこどもたちのために映画鑑賞会を開き、映画文化を高めることになった方法と重なるものです。本宮式プラットフォームは、こどもたち、若い世代へ向けて走り始めます。



Motomiya Platform

もとみやプラット

本宮の自然文化のキオクを伝承し、  
まちを共創する。

会員募集

趣旨に賛同していただき入会をご検討してください。規約、申込み書を返信いたしますので、下記までご連絡ください。



jimukyoku@motomiya-plat.net

# キオクを伝承

地形のキオクをたどると  
本宮のまちの形が見えてくる

福島県のへそのまち。ほぼ中央に位置しています。

- 阿武隈川
- 岩角山
- 安達太良川
- 高松山
- 五百川
- 岳山
- 白岩川
- 大名倉山
- 仲川
- 阿武隈山系



岩角山



プリンス・ウィリアムズ・パーク



春日神社

正会員 3,000円  
学生会員 0円  
賛助会員(団体) 一口5,000円

## 2.まちの再発見(まち歩き)事業

利便性だけに心を奪われず  
次の世代にバトンタッチする。  
まちの文化を次世代へ

# 伊達政宗の キオク



古観音堂本陣跡/日輪寺



瀬戸川館跡 史跡 伊達成実陣地



## 本宮宿のキオク

本宮を食へ歩く企画も考えたい

第1期生の竹内智美さんは、本宮の個性を読み込んだカクテルづくりのワークショップを空き家で開催する計画を話してくれました。

宮川幸子さんは、空き家再生のプロジェクトを紹介してくれました。



公式サイト  
<https://motomiya-plat.net/>  
 市民活動のプラットフォーム事業

## 本宮市の市民活動を調査し紹介・応援します。

2019年の調査では、本宮市にはNPO法人が7法人あり、任意団体を含めると40以上の市民活動団体があることがわかりました。この成果をもとに本宮市で活躍する市民活動団体の紹介を行うことはもちろん、情報交換の場をつくり、相互の対話で本宮市をさらに魅力的なまちにしていきたいと考えています。

公式サイトでは、できるだけ市民活動の生の声を拾いながら市民活動の魅力をお伝えしていければと考えています。

取材をお願いすることがありましたら、ぜひ我々のことも知っていただき、本宮市の市民活動を相互に高める仲間づくりにご参加くださいますようお願いいたします。



## スモールスタートの世話人を務めます。

もとみやプラットフォーム役員のメッセージ

小さく誕生させ、たくましく育とうという「まちづくり団体」もとみやプラットフォームをご支援ください。



代表 本田 裕之

私は「まちづくりもとみや塾」「もとみやカフェ」という集まりの中、3年間に色々な方の話を聞き、話し、そして行動してみて結論にいたりしました。「もとみやは面白い」もとみやの自然、文化、歴史、人の面白さを、集い、話し、歩き、そして共創する会。「もとみやプラットフォーム」で遊びませんか！



副代表 佐々木 清

みなさんの頭の中に眠っている素敵なキオクを呼び起こしませんか。みなさんの家の中にしまっている貴重なキオクを取り出してみませんか。「昔」の本宮を知り、「今」の本宮を見つめ、「未来」の本宮へ、MOTOMIYA NEXT便をいっしょに送り届けませんか。



事務局長 長谷川 沙貴

社会情勢の影響を受け、人とのつながりが分断されてしまった昨今。不安や寂しさを感じた方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。そんなネガティブな想いは吹き飛ばし、明るく輝く未来に向かうために。“もとみや”という町で新しいつながりを一緒に見つけませんか？



監事 渡邊 清人

あなたの知らない「もとみや」を知ってみませんか？私は本宮に住んでいて本宮の自然、歴史についてまちづくりに参加するまで何も知らなかったなど実感しました。「もとみや」を「知る」ことの楽しさを一緒に楽しみながら「もとみやプラットフォーム」で描いていきませんか？



シンモトミヤを描く  
 みんなのホーム基地

Motomiya Platform  
**もとみやプラットフォーム**

本宮の自然文化のキオクを伝承し、まちを共創する。

公式サイト  
<https://motomiya-plat.net/>



お問い合わせ  
[jimukyoku@motomiya-plat.net](mailto:jimukyoku@motomiya-plat.net)



Facebook  
<https://www.facebook.com/motomiyaPlat>



Instagram  
[https://www.instagram.com/motomiya\\_plat/](https://www.instagram.com/motomiya_plat/)

